

## 紙の分別 重要です！

当社の廃棄物といえは、製品や部品入荷時に梱包用として同送された、緩衝材、発泡、プラダンボールなどの梱包材料が、右のグラフのように7割近くを占めています。現状、プラ製品はリサイクルが難しく、唯一、紙製品だけがリサイクルできています。ダンボールはもちろんのこと、新聞紙や包み紙、広告、厚紙なども分別できていればリサイクル可能です。特に、新聞紙は重要な資源と捉えられています。日本全体でも8割近くが再利用されています。また、油等を吸着してくれる優れたもので、包丁も磨げます。大切な資源をむだにしないよう分別をお願いします。



## ヘチマを植えてみました

若い皆さんには、なじみがないと思いますが、プラスチック製品が主流になる以前は、自然由来の製品が使われていました。その代表が、ヘチマです。右下の写真がそれで、洗い物など、現在のスポンジタワシのように使われていました。スポンジタワシは、プラスチックでできていますので、劣化してそのかすが下水から自然界に流れ出します。以前から説明している通り、プラスチックは自然分解しません。数十年にわたり、水の中を漂い続けます。人間にとっても、その他の生物にとっても良いことはありません。そこで、もう一度、ヘチマに復活していただこうと思い、栽培をすることにしました。育てるのは、結構大変で、毎日、水とダンゴムシ駆除が日課になりましたが、何とか、秋には収穫したいと思います。



## コロナ禍の環境問題

緊急事態宣言が解除され、少しずつ依然の日常を取り戻しつつありますが、油断はできません。巣ごもりと言う言葉が定着したようですが、不要不急の外出を控え、家にいる時間が長くなり、皆さん考えることは同じで、家の整理整頓に励んだ結果、各市町村の廃棄物処理場特に、衣類の保管場所が満杯の状態です。衣類は、東南アジア諸国が引き取ってくれていましたがコロナ感染の関係で輸送に使用する船舶等が滞っているため、処理できない状況です。当面、衣類の廃棄は控えるよう呼びかけています。衣類以外にも廃棄物が増える傾向です。一番残念な話しは、学校給食用の食材が休校で消費されず、牛乳など処分され、野菜なども廃棄されているようです。こんな時こそ、地産地消を考え、助け合いたいものです。



## エコドライブしていますか 第3回「道交法改正 あおり運転禁止」

6月から道交法が改正になり、あおり運転が禁止され、5年以下の懲役、最高100万円以下の罰金が課せられます。当社社員の中にあおり運転をする人はいないと思いますが、何気ない行為があおり運転と認定されてしまうこともあります。今は、一般車にもドライブレコーダーが装備されていることが多く、むやみに急接近したり、急ブレーキをかけたりますと、疑いを持たれる危険があります。ハンドルを握ったら、急ブレーキ、急ハンドルをするような状況にならないように、ゆっくり運転しましょう。それがエコドライブの極意です。



## 最高責任者より ～ 空調と換気の重要性 ～

新型コロナウイルス感染問題も山を越したとは言え、二次、三次感染が心配されている。当面は三密等を極力避けるよう、慎重な行動を願う。社内では、手の届く範囲で会話する時は、マスク着用を継続すること。これから時期を考えると、各フロアの空調管理と換気をどうするか悩ましいところだ。熱中症も懸念されるため、空調を普段通り使用し、適宜に換気を実施して欲しい。まずは、感染を防ぐため、不要不急の外出を極力抑え、人混みの中には入らない新しい日常を続けなければならない。



## 今月の環境目標進捗状況

今月の環境目標は  
心配していた電気使用量がクリアされ  
達成できました。



	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	11,981	11,382	達成	27,378	26,784	102%	↑
エコキャップ回収(個)	813	1,234	達成	1,769	2,618	148%	↑
美化活動実行(回)		延期			—	—	
社員の環境意識向上(回)		—			—	—	
災害時連絡網構築(段階)	調査中	—			—	—	

※上の写真は6月6日、不要外出を避けるため、我が家に咲いていたクレマチスと言う花を撮影しました。